

経営の散歩道

新会社法の対応11

— ざぱり回答 —

日専連名誉講師 富山短期大学名誉教授
川中清司

事業承継と株式の活用

〔問〕新事業を引き継ぐ場合に、次の株式対策を知りたい。

1. 株券を作ったり、株券の所有者名義を書き換える事務の雑さを少なくする方法。
2. 株主にとって、好ましくない者に株式が相続されたり、引き渡されることを防ぐ方法。
3. 株式を相続するときに、評価が安くなる方法。

〔答〕

◆株券は原則不発行

新しい会社法では、株券は原則

として発行しないこととなりまし
た（詳しくは先月号を参照）。
・旧商法では、株券は原則として
発行することとされていまして
ので、定款には発行する旨と株
券の種類などの条文が記載され
ていました。今でも、定款は、
そのままになっている会社も多
いようです。

・株券不発行会社にすれば、株券
の煩瑣はなくなりす。
・手続きは、定款に「株式を発行し
ない」旨を定めて、株券発行と
関連の条文を削除することです。
その旨を株主総会で議決します。
・登記上も「株券を発行する旨の
定め」の項目が記載されたまま
残っていますので、抹消の手続
が必要です。

◆自社に売渡しを請求

・新会社法では、譲渡制限株式を、
相続やその他の一般承継で取得
した者に対して、自社に売り渡
すことを請求できるように、定
款で定めることができます（1
74条）。

・相続などで、会社に不利益な者
が株主となった場合に、会社が
自己株式を取得して、会社の利
益を守る仕組みです。

・これまで、株式譲渡制限の規定
を設けても、相続や合併の場合
はその規制は及ばず、会社の承
認を得なくても株式移転が可能
で、会社に不利益な者が株主に
なることが避けられませんでし
た。新会社法では、これを防ぐ
ことができます。

・会社が株主に対して行う売渡し
の請求は、相続が発生したあと、
一年以内に株主総会の特別決議
によって行います。その場合、
相続人は拒否できません。一年
を過ぎると売り渡し請求ができ
なくなります。

・売渡しの価格については、通常
協議で決めますが、整わない場
合は、裁判所に売買価格決定を
申し立てることができます。

・相続人等の株主から、他人に譲
渡したい旨を会社に申し出て、
会社が承認しない場合に、会社
または会社の指定する買受人に
買取りを請求することができます。

◆自己株式取得による金庫株

・この売渡し請求は、自己株式の
取得の一つです。今までは自己
株式（金庫株）を取得するために
は、定時総会の普通決議等が必
要で、市場取得か、または公開

買付けによる条件とされ
ていました。相対取得の場合は
特定の売主（株主）の氏名を決議
し、売主追加請求権（他の株主に
も、売りたい者がいないか、申し
出を聞く）の手続きも必要でした。

・会社法では、臨時株主総会の議
決でよいこととなり、株式譲渡
制限会社が、相続人等から合意
によって、自己株式を取得する
場合は、売主追加請求権を認め
なくてもよいこととなりました。
・相続人が納税資金が必要な場合、
相続した株式を臨時総会の決議
で買い取ることができるわけです。
・会社が取得した株式は、金庫株
となり税制上の特典があります。

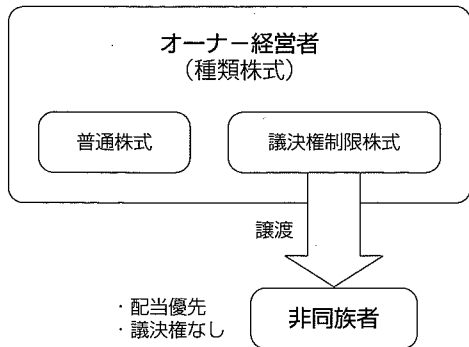
◆種類株式の活用で相続対策

・会社は、いろいろな種類の株式
を発行することが可能です。そ
の制度を相続や事業承継に活用
することができます。

・たとえば、議決権はないが配当
優先する「議決権制限株式」を
発行して、福利厚生目的で従
業員持株会を作る。

・オーナー経営者が、非同族者に
議決権制限株式を、配当還元価
額（通常より安い価格）で譲渡し、
経営者は会社の支配権をそのま

議決権制限株式の譲渡



ま保持しながら、株式にかかる相続財産を減らすことができます。

・オーナーが遺言で、「後継者には普通株を、それ以外の相続人には議決権制限株式を相続させる」と明記することで、後継者の経営権を守ることができます。無議決権株は、相続税の評価は二〇%低く認められていますので、それを相続した相続人は、その分だけ相続税負担が軽くなり、経営に参画できない不満解消にも効果的でしょう。

・このほかに、株主によって配当や残余財産の分配を、異なった扱いにする「人的種類株式」を活用する方法もあります。

◇会社への貸付金を株式に変換

・会社の資金が不足すると、役員が資金を都合して会社に貸し付けます。また、役員給与を払えない場合にも、その分を役員から会社に貸し付け（会社は役員から借り入れ）として、経理処理する場合があります。

・このような貸付金は、その役員が死亡した場合、全額が相続財産として加算され、実際、手許にないのに相続財産に加算され、税金の負担が増えることとなります。軽減の対策としては、この貸付金を自社株に転換させることができます。債務の株式化デッド（債務）・エクイティ（資本）・スワップ（交換）と呼ばれるています。会社にとっては、借入金が増え、借入金が減少して資本金が増加することになり、財務内容も好転します。

種類株式とは

会社は、異なる権利内容（利益の配当、残余財産の分配、株式の買い付け・消却、議決権の行使など）の株式を発行することができます。この内容の異なる株式のことを種類株式といえます。種類株式についてだけの譲渡制限を設けることもできます。